



第 6 号様式（第 11 条関係）

函館市立地環境調査補助金交付申請書

令和 7 年（2025 年）8 月 13 日

函 館 市 長 様

住所 東京都渋谷区円山町 5 番 5 号 Navi 渋谷 V3 階

企業名 株式会社 MindShip

代表者名 河田竜治

函館市立地環境調査補助金の交付を受けたいので、函館市立地環境調査補助金交付要綱第 11 条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 補助対象事業に要する経費

金 109,892 円

2 補助金交付申請額

金 100,000 円

金融機関名	支店名



第 7 号様式（第 11 条関係）

函館市立地環境調査補助金実績報告書

令和 7 年（2025 年） 8 月 13 日

函 館 市 長 様

住所 東京都渋谷区円山町 5 番 5 号 Navi 渋谷 V3 階

企業名 株式会社 MindShip

代表者名 河田 竜治

1 事業（視察）内容

事業実施期間 （視察期間）	2025 年 8 月 4 日（月） ～ 2025 年 8 月 5 日（火） （2 日間）
視察者（補助金の 申請は 3 人まで）	（役職名等・氏名） XXXXXXXXXX
	（役職名等・氏名） XXXXXXXXXX
	（役職名等・氏名） XXXXXXXXXX
事業（視察）の内 容	地元企業との情報交換、意見交換、交流 函館市職員との情報交換、意見交換、交流 函館市への拠点開設の場所探し
市職員との面談 した，日時，場所， 面談者	（日 時） 2025 年 8 月 4 日 （場 所） 函館市役所 （面談者） XXXXXXXXXX

視察の感想，成果等（函館市への進出見込み）	函館市での視察を通じて、地域の多様なリソースや人の温かさ、行政・地元プレイヤーとの柔軟な連携姿勢を体感できました。 特に、歴史ある文化や食、まちの景観など、「coenらしい共創文化」を広げていく素地が多く存在していると実感しました。 今回の視察では、行政・地元企業との接点生まれ、ローカルと都市部を繋ぐ共創モデルの可能性を感じました。 今後は共創活動の実証フィールドとして、トライアルを小さく始めることで、共創の文化が地域に根付くかどうかを検証し、行政の方とも連携を取り、持続的な関係性と経済性の両立を目指していきたいと思います。
------------------------------	---

2 収支決算書

（収入）

（円）

項目	決算額	摘要
自己資金	9,892 円	
市補助金	100,000 円	

合 計	109,892 円	
-----	-----------	--

(支出)

(円)

項目	決算額	摘要
交通費	96,255 円	飛行機代
宿泊費	13,637 円	ホテルプロモート函館
合 計	109,892 円	

※領収書等の内容がわかる資料を添付してください。